

4月11日：不動産株が上昇しVN指数を押し上げる

火曜日の午後に入ってから出た不動産セクターについてのポジティブなニュースが不動産株を押し上げたことで、指数は上昇した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.39%高の1,069.46ポイントで取引を終えた。午前中は下落して取引がされていた。月曜日は0.4%安で取引を終えていた。

不動産株は午前中は下落していたが、午後に入って反発した。ノバランドグループ(NVL)、ビンホームズ(VHM)といった銘柄が上昇した。

NVLは午前中には3.8%安の場面が見られたが、最終的には7%高の14,200ドンで取引を終えた。出来高は6,300万株となり過去4か月で最も多かった。

政府がノバランドが直面している困難を解決するように各省庁と連携することを指示したというニュースを受けてのことだった。

ノバランドの財政が困難な状況にあるが、同社はこれらの困難を克服するために政府と国家銀のサポートを要請していた。不動産プロジェクトの関連の負債の期限を延長することや国全体でのプロジェクトの進捗に関する法的なボトルネック解決について同社会長が要請をしていた。

ノバランドの会長によると、法的な手続きが終われば10兆ドン以上が手に入り、通常の営業を続けるのには問題が無くなる。

ノバランド以外にもVHMは3.4%高となった。その他、DIG、DXG、SCR、HPXなども大きく上昇した。

しかしながら流動性は低下していた。出来高は6.98億ドンで売買代金は11.6兆ドンだった。

ハノイ取引所ではHNX指数が二日続伸となった。同指数は0.16%高の212.34ポイントで終えた。流動性は低下し出来高は1.14億株、売買代金は1.7兆ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。